

平成28年度

主要・新規事業等の概要

6月補正予算



高 浜 市

目 次

一 般 会 計

2 款 総務費

No. 1 公共施設あり方計画推進事業

(勤労青少年ホーム跡地活用検討業務委託料) 【新規】・・・3

No. 2 防災活動事業(防災専門員賃金等) 【新規】・・・・・・・・・・4

第6次高浜市総合計画における体系別 主要・新規事業一覧

I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう

No. 1 公共施設あり方計画推進事業

(勤労青少年ホーム跡地活用検討業務委託料) 3

III 明日を生み出すエネルギー やる気を活かせるまちをつくろう

No. 2 防災活動事業 (防災専門員賃金等) 4



第6次高浜市総合計画 将来都市像
思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかしま
～高浜市が目指す姿のキャッチフレーズ～

主要・新規事業等

事業名等	公共施設あり方計画推進事業 (勤労青少年ホーム跡地活用検討業務委託料) 【新規】				
担当グループ	総務部行政グループ				
総合計画区分	基本目標	I みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう	個別目標	(2) 将来を見据えた計画的・効果的な 財政運営を行います	
予算区分	会計	一般会計	款	O2総務費	項 O1総務管理費 目 12企画費
アクションプラン	事業名 O6公共施設あり方計画推進事業				
アクションプラン	<input checked="" type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない				

事業概要	事業の必要性・実施の背景	平成27年度に策定した「公共施設総合管理計画」では、今後の社会情勢や景気の動向は、さらに厳しい財政状況が見込まれることを踏まえ、施設の総量圧縮により生じた未利用資産については、資産の売却や貸付などの方法について検討するとしている。勤労青少年ホームについては、機能移転や民間譲渡等を行う計画としていることから、これにより生じる跡地活用についての具体的な検討を進める必要がある。
	目的 (何をどうするために)	機能移転を進める勤労青少年ホームの跡地について、民間活力の導入によりスポーツ拠点施設として屋内プール、テニスコートなどの整備を行うことで、学校プールの民間委託による有効活用を含め、スポーツの拠点整備を図る。
	対象 (誰・何を対象に)	市民
	事業内容 (手段、手法など)	《実施内容》 ◆平成28年12月までに 民間事業者への調査の結果を踏まえた、本事業の実施方法を検討・整理し、本事業の実施に係る基本方針を作成する。 ◆平成29年3月までに 事業者募集に向けた書類作成等の準備を行う。 (1) 施設整備条件の検討 (2) 民間事業者への意向調査 (3) 基本方針(事業概要)の作成 (4) 事業者募集の実施方法の検討 《手段・手法》 本事業の検討に係る支援業務を委託し、効率的な事業推進を行う。
目指す成果 (事業実施により期待される効果)	勤労青少年ホーム及びテニスコートを含めた一団の敷地について、民間資金による市民のスポーツ活動の拠点などに資する施設を整備することにより、未利用地活用のモデル事業として公共施設総合管理計画の推進力となる。	

平成28年度	事業費(経費)	財源内訳(単位:千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	6,437千円					6,437

事業費積算内容	勤労青少年ホーム跡地活用検討業務委託料 6,437千円
---------	-----------------------------

平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		

事業実施スケジュール				<ul style="list-style-type: none"> 施設整備条件の検討 民間事業者への意向調査 基本方針の作成 								
							事業者募集の実施方法の検討					

主要・新規事業等

事業名等	防災活動事業（防災専門員賃金等）【新規】												
担当グループ	都市政策部都市防災グループ												
総合計画区分	基本目標	Ⅲ 明日を生み出すエネルギー やる気を活かせるまちをつくろう						個別目標	(9) 安全・安心が実感できる 地域づくりを進めます				
予算区分	会計	一般会計			款	02総務費		項	01総務管理費		目	18防災対策費	
アクションプラン	事業名 01防災活動事業												
事業概要	<p>■該当する □該当しない</p>												
事業概要	事業の必要性・実施の背景	この地域で発生が危惧されている南海トラフ巨大地震を始めとした災害に備えるべく、新たに幅広い知識や現場経験を持つ者を採用し、災害に対する施策を展開していくことで、市民一人ひとりの防災力、職員の災害対応力等を高めていく必要がある。											
	目的 (何をどうするために)	知識に加え、東日本大震災を始めとした災害現場での経験が豊富である退官自衛官を「防災専門員」として採用し、各種計画及びマニュアル等の見直しや防災訓練等を実施する中で、市民及び職員の災害に対する意識の高揚や体制づくり等を図り、災害に強いまちづくりを構築していくため。											
	対象 (誰・何を対象に)	市民及び職員											
	事業内容 (手段、手法など)	<p>(勤務日時) 月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分</p> <p>(主な従事内容) <ul style="list-style-type: none"> ・高浜市地域防災計画等各種計画の改訂 ・危機管理マニュアル等各種マニュアルの改訂 ・職員及び市民に対する防災訓練の企画・実施 ・自主防災組織の育成・連携 ・市民等を対象とした防災講話の実施 </p>											
目指す成果 (事業実施により期待される効果)	各種計画やマニュアル等に沿った実効性のある防災訓練等が実施される中で、市民や職員の危機管理意識も高まり、自助・共助・公助を意識した防災対策・災害対応が図られている。												
平成28年度	事業費（経費）			財源内訳（単位：千円）									
	5,274 千円			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	22 5,252				
事業費積算内容	<ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員賃金（H28.7.1～） 4,597千円 ・社会保険料（H28.7.1～） 677千円 <p>※4月25日から6月30日までの賃金等については、人事グループの当初予算で対応</p>												
平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			
事業実施スケジュール	危機管理マニュアル等各種マニュアルの改訂			職員等防災訓練の企画・実施			地域防災計画等各種計画の改訂			防災講話の実施、自主防災組織の育成等			
	→			→			→			→			
	→			→			→			→			
	→			→			→			→			
補正予算書及び説明書該当ページ	21ページ												